

「disability(できないこと)」が 原動力！

障害がアイディアの宝庫！

私は、10歳のとき、緑内障のために失明しました。実は、私は、3歳ぐらいから、「電気」というあだ名がつけられるぐらいの電気製品好きで、将来は、エンジニアになりたいと思いつけてきました。失明したことで、両親や先生方は、エンジニアはあきらめるように諭しました。でも、私のエンジニアへの夢は、失明後もまったく揺るぎませんでした。もちろん、いろいろな苦労はありました。でも、念願かなって、1993年、ソニーに入社！エンジニア魂を膨らませ続けています。その原動力は何か？アイディアの源泉は？これこそが、「disability(できないこと)をability(できること)にしたい」という思いなのです！私の富山大学での最新研究を通して、私のアクティビティをお話させていただきます。

最新研究とは……
なんと「音で形を見せること」
なのです。
(デモもご紹介します)



ゲスト 鈴木 淳也 さん
ソニー株式会社
富山大学生命融合科学教育部

10月12日(土)
13:30~15:00
(受付 13:00~)

場所: 富山大学中央図書館2階
プレゼンテーションゾーン

定員 30名(先着順)
対象 大人も子供も
飲み物代 140円
申込み 富山大学中央図書館カウンター
または

サイエンスカフェとやまのウェブ ページ
(<http://sctoyama.jp/?p=516>)



sctoyama.jp

○当日席(若干)もご用意しています
○当日は大学祭中のため、公共交通機関の
利用をお願いします